

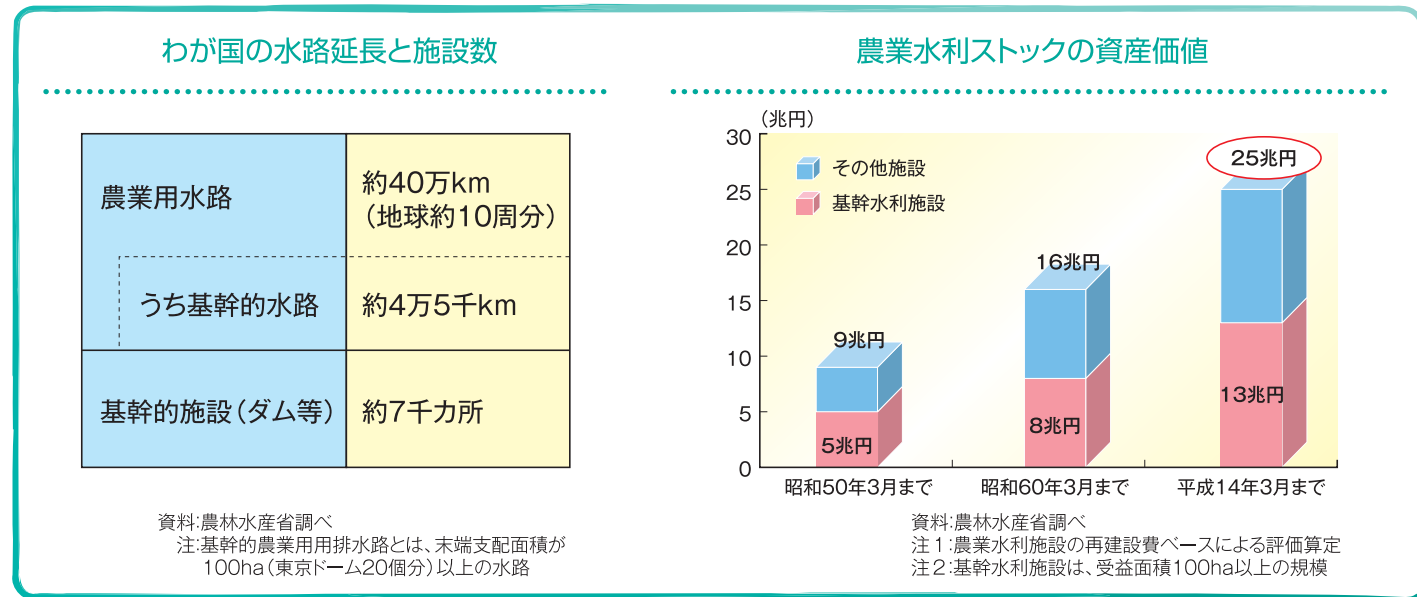
「農」の資産を未来へバトンタッチ

～ストックマネジメントによる効率的な施設の維持管理～

先人たちが築き上げてきた農業水利施設の資産価値は、25兆円に達しています

わが国の農業用水路の延長は約40万km、ダムなどの主な水利施設は約7千カ所にもものぼります。これらの農業水利施設は25兆円の資産価値があります。先人たち

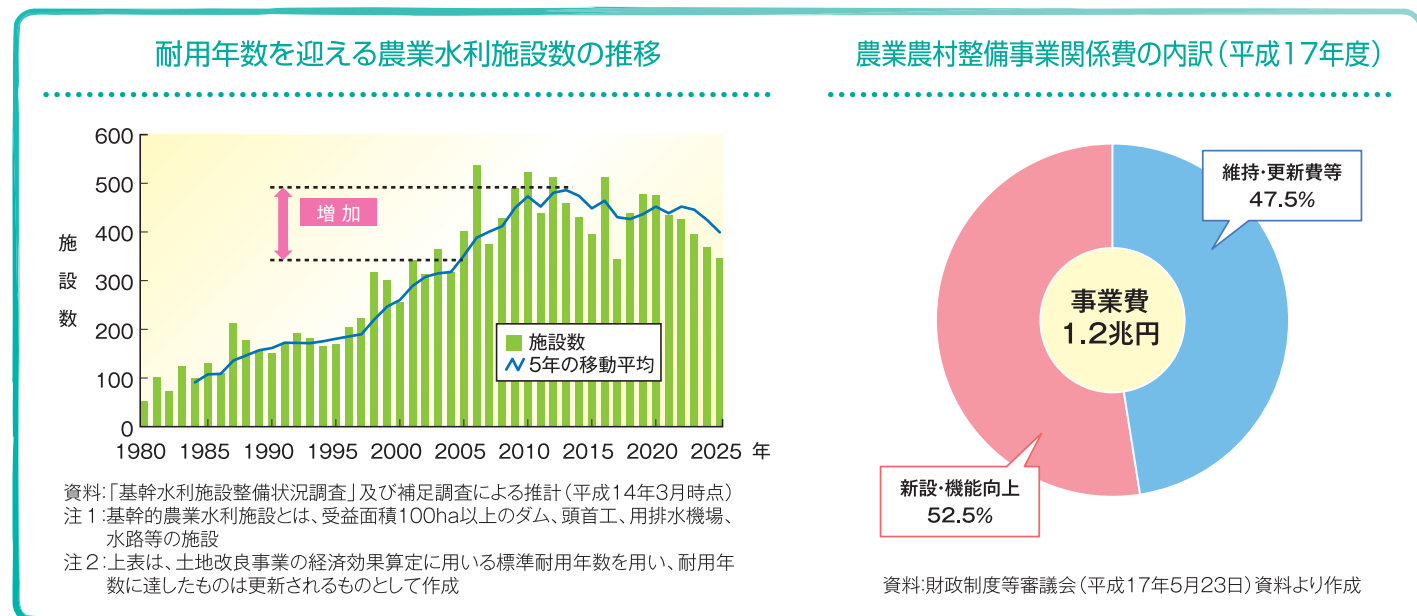
が築き上げてきた多くの資産を維持し、将来へ健全な状態で引き継いでいくことが必要です。



老朽化が進む農業水利施設には適切な管理が必要です

わが国の公共事業への予算が縮小傾向にある中で、多くの農業水利施設が、今後、更新時期を迎えます。すでに農業農村整備の予算の半分近くが維持・更新に支出

されており、今後、ストックマネジメントにより、より少ない予算で適切に管理するための取り組みが必要となっています。



ストックマネジメントによる施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指します

ストックマネジメントとは、農業水利施設の機能を定期的に診断し、その診断結果に基づいて施設の長寿命化の対策を行う一連の取り組みのことです。長寿命化の

対策の検討においては、施設が機能を失うまでの一定期間内のトータルコスト(ライフサイクルコスト)が最小になるように検討を行います。

